

八潮市道路陥没事故 陥没箇所 全景



八潮市道路陥没事故 バキューム車での移送・河川への緊急放流

1月28日（火）から

バキューム車での移送



1月29日（水）から

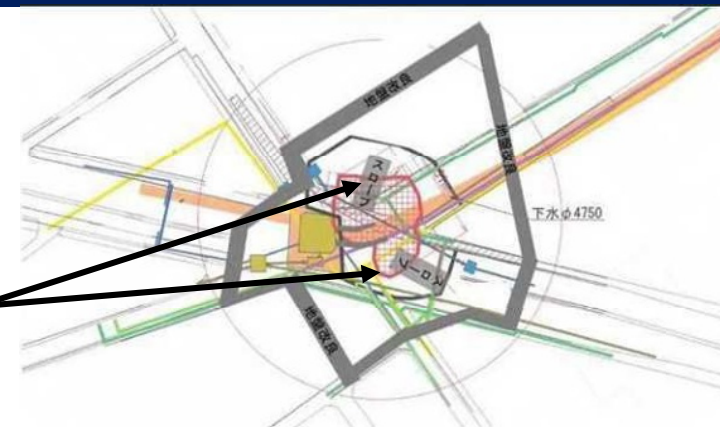
春日部中継ポンプ場から
河川への緊急放流



八潮市道路陥没事故 スロープ整備

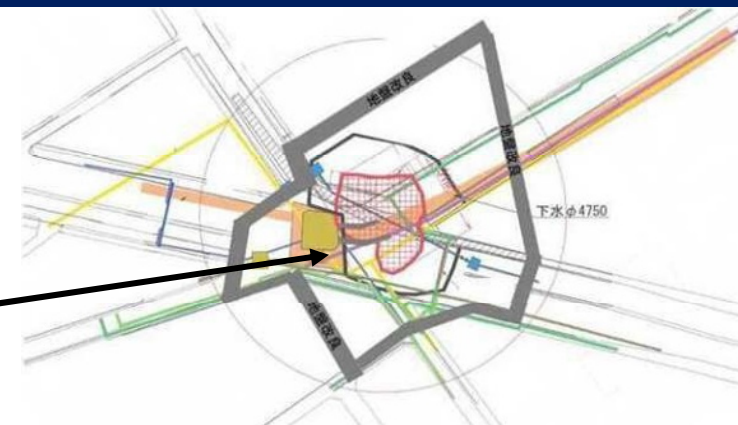
1月31日(金)から

スロープ位置



八潮市道路陥没事故 がれき・支障物の撤去

2月7日（金）農業用水ボックスカルバート撤去



ボックスカルバート位置



八潮市道路陥没事故 破損下水管周りへの鋼矢板の設置

2月17日(月)から

鋼矢板位置



2月7日(金)



3月4日(火)



八潮市道路陥没事故 陥没箇所周辺の地盤改良

2月19日（水） 避難区域を解除

地盤改良位置



八潮市道路陥没事故 説明会の開催

2月22日（土）八潮メセナ



八潮市道路陥没事故 防音パネルの設置 ～環境対策～

2月25日(火)から



八潮市道路陥没事故 防臭シートの設置 ～環境対策～

3月8日（土）から



排水ポンプによる陥没部の迂回対策の強化

排水ポンプによる陥没部の迂回対策

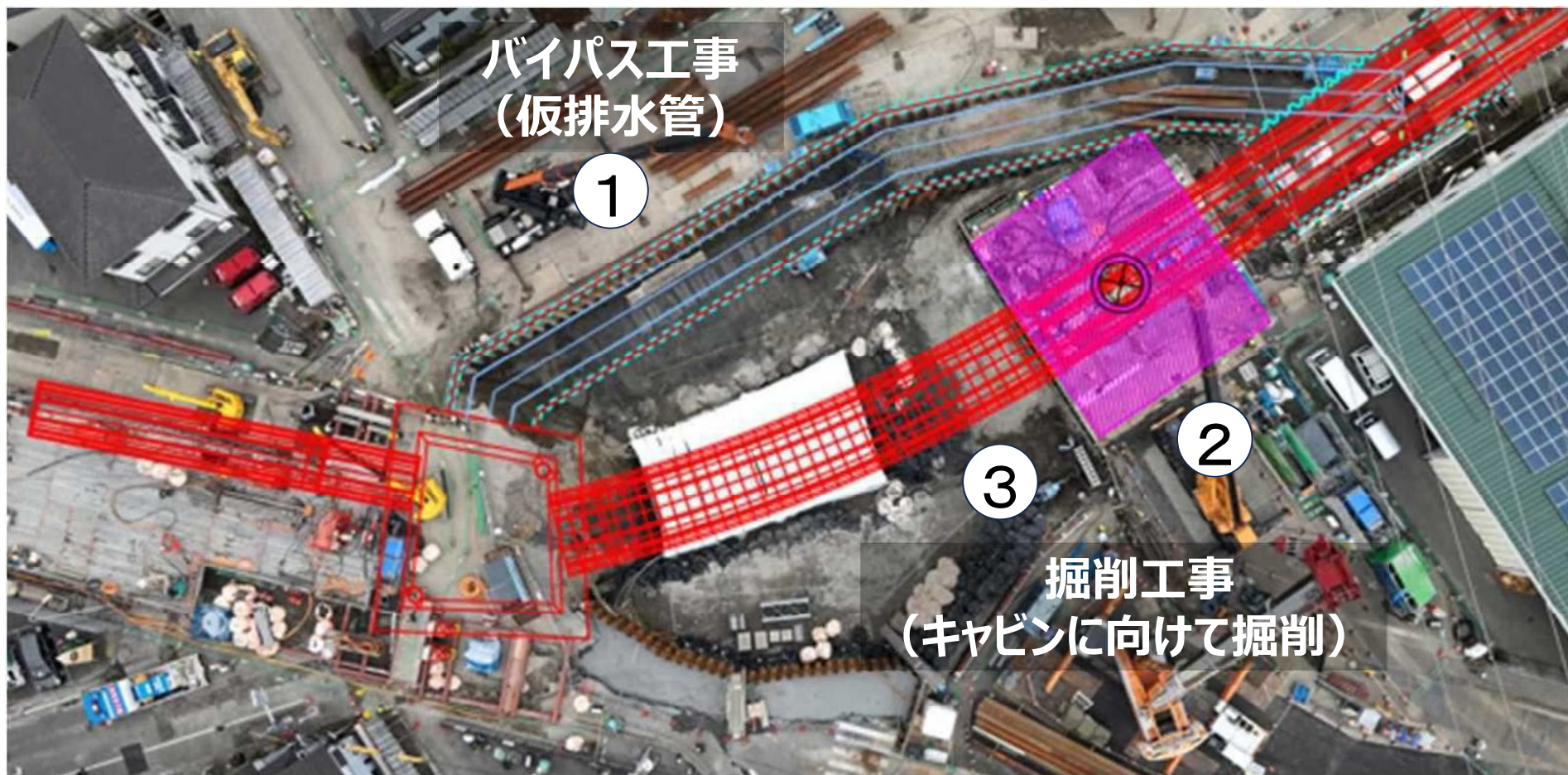
～陥没部の通過水量の維持～

2月12日（水）使用自粛のお願い終了

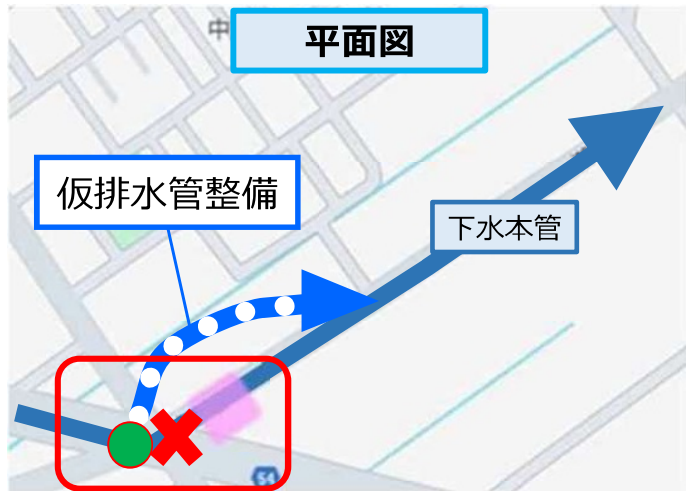
3月3日（月）河川への緊急放流終了
バキューム車での移送終了



八潮市道路陥没事故 バイパス工事・掘削工事（土木的措置）の概要

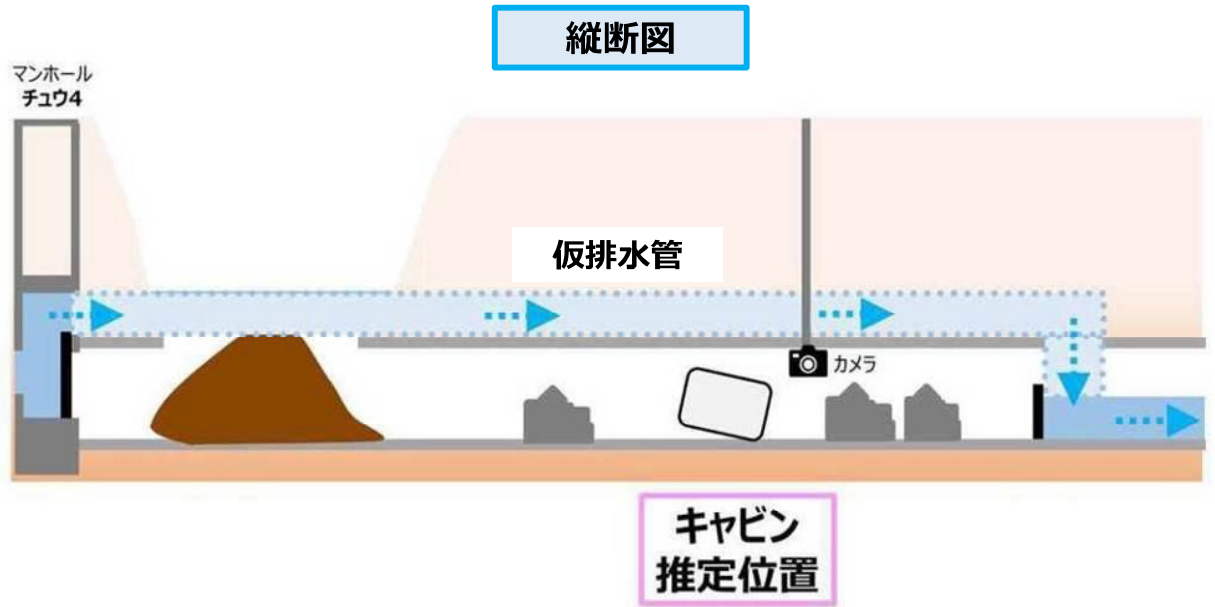


八潮市道路陥没事故 土木的措置 ～①仮排水管～



マンホール
チュウ4

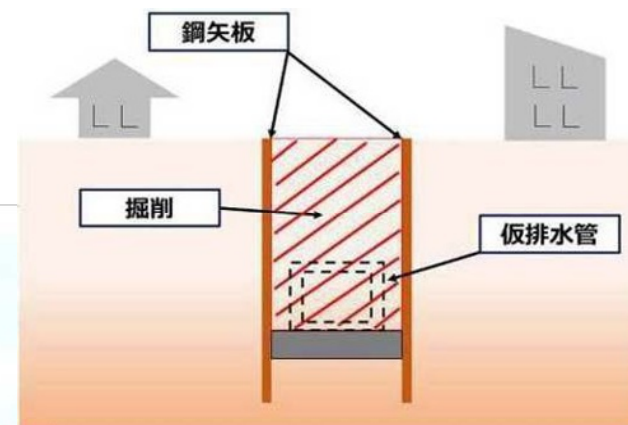
陥没箇所



キャビン
推定位置

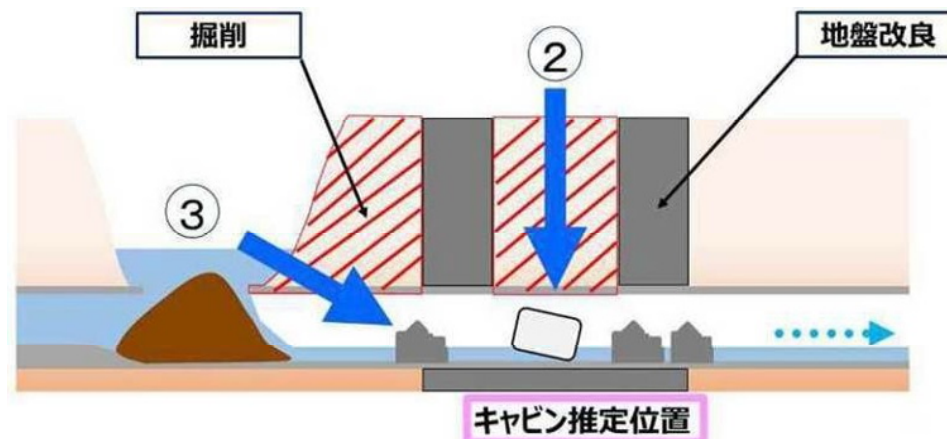
八潮市道路陥没事故 ①仮排水管整備のための矢板打設

3月1日（土）着手



断面イメージ

八潮市道路陥没事故 対応事業 ～②③キャビンに向けて掘削～



②地上からキャビンに向けて縦に掘削（地盤改良施工状況）



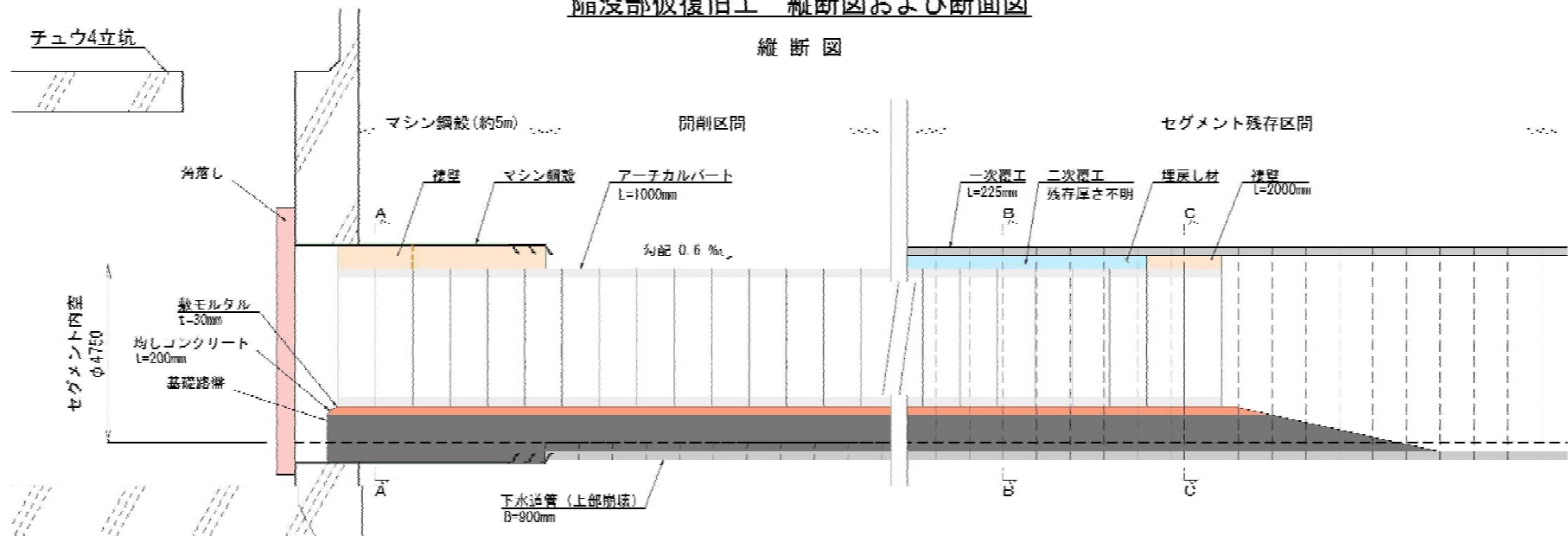
③上流からキャビンに向けて掘削（イメージ）





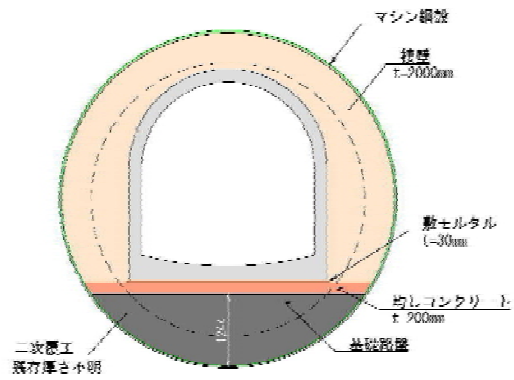
陥没部修復旧工 縦断面図および断面図

縦断面図

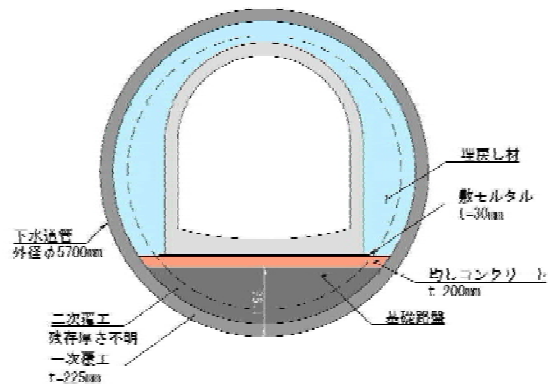


断面図

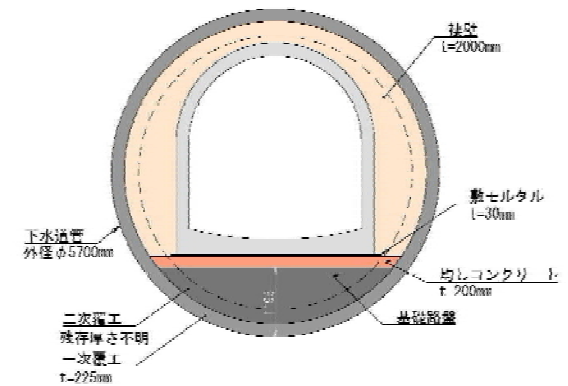
A-A断面
【チュウ4立坑側】



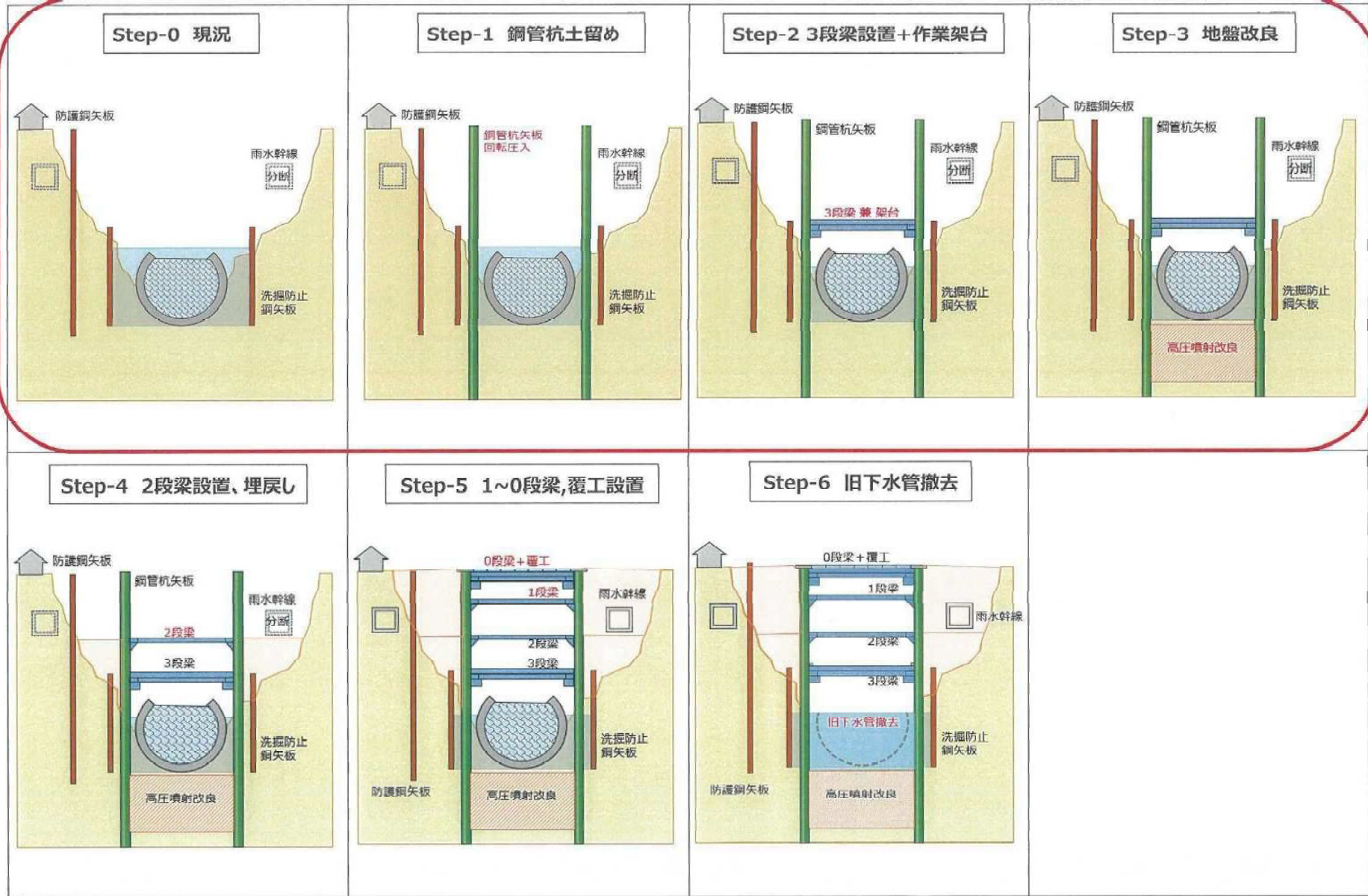
B-B断面
【セグメント残存区間側】
(埋戻し部)



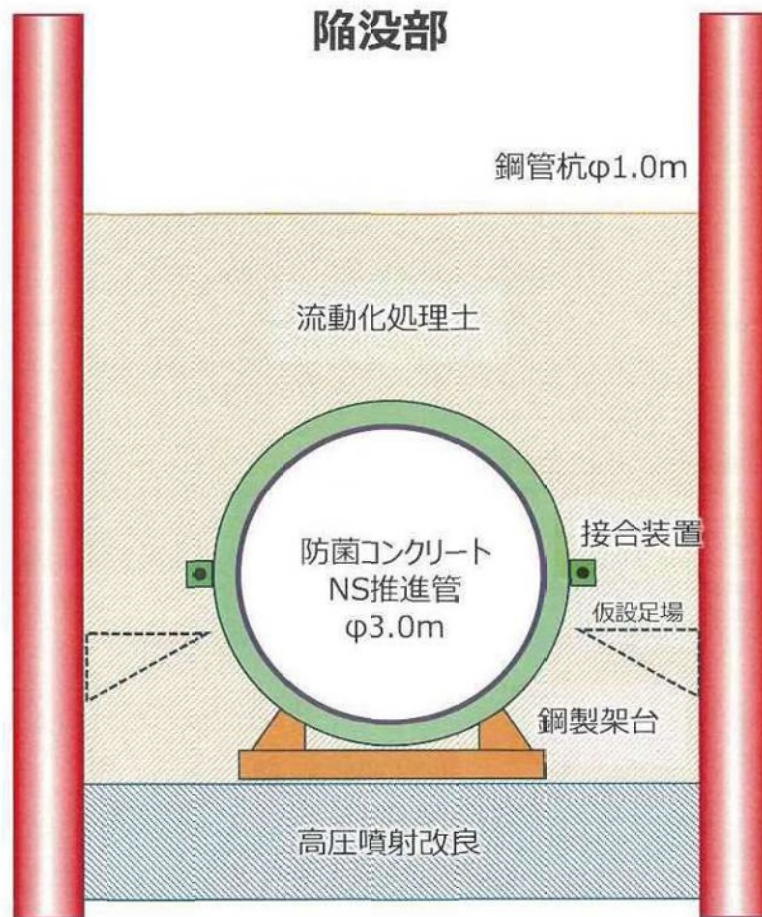
C-C断面
【セグメント残存区間側】
(樓部)



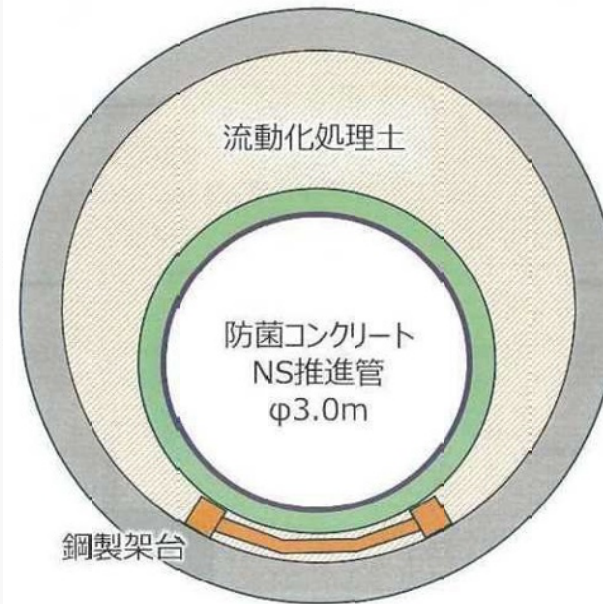
仮復旧（案） 施工ステップ図



下水幹線復旧計画(案)



トンネル部 (劣化範囲)



今後の抜本的な対策の方向性について

抜本的な対策実施にあたっての課題

- 資料2の破損した下水道管の復旧方法については、いずれも暫定的な対応であり、チュウ4～チュウ3区間の断面が不連続となることから、抜本的な対策が必要
- 抜本的な対策を実施するためには、チュウ4～チュウ3区間での大規模なバイパスが必要
- 上流側の区間には、直近の管渠内の調査において、今回の事故発生箇所よりも劣化が進行していると判定された箇所が存在

抜本的な対策の方向性案

- 既設管を抜本的に修復して活用する場合でも、その工程において大規模なバイパスが必要となることから、恒久的な施設として運用可能な新規管の整備を行う
- その際、劣化が進行していると判定された上流側区間も含めて新規管の整備を行い、一連の区間での抜本的な対策の推進を図る
- 既設のチュウ4人孔は下流側への新規管の接続が困難であるため、チュウ4人孔付近に新たな人孔が必要

今後の抜本的な対策の方向性について

- 実現可能性や概算事業費等の観点から、複数の新規管ルートと比較検討を行う
- 既設管のルートに可能な限り近いルートの方が有利となるが、シールド発進・到達立坑の施工ヤードとして利用可能な用地の確保が重要となる
- 既設管の中に新規管を配置する実現可能性についても検討を行う

既設管のルート



既設管の中に新規管を配置するイメージ

